

事業番号	05 06 20	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ウイルス肝炎対策事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・局・室	保健・疾病対策課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6－1 健康で長生きできる地域づくり					
		5 疾病対策の推進			実施期間	S56 ～	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	・患者、キャリア等からの相談に対応して不安や精神的負担を軽減し、医療機関等からの医学的・専門的相談に応じることで、適切な肝炎治療を促進する。 ・保健所での無料検査、肝炎診療協議会と肝疾患診療ネットワークにより、肝炎ウイルス保有者の早期（発症前）発見と診療体制の充実を図る。 ・医療費の一部を給付することにより、ウイルス肝炎の根治に有効なインターフェロン療法等高額な治療への取組の早期化を図り、慢性肝炎、肝硬変及びへパトーム（肝がん）への進行を抑制する。											
現状（予算編成時）	国内における推定感染者が210万人～280万人と言われるウイルス性肝炎は、治療法の進歩により、ウイルスの排除・増殖の抑制が可能であり、その後の肝硬変・肝がんといった重篤な病態への進行を防ぐこと又は遅らせることが可能な疾患である。 このため、早期発見・早期治療の観点から、各種施策を実施し、肝炎ウイルスの感染防止及び将来の肝硬変・肝がんの予防、ひいては県民の健康の保持、増進を図る必要がある。											
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）		【左記の説明、根拠法令等】 肝炎対策基本法 ウイルス肝炎医療費給付実施要綱									
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28） ・肝炎診療協議会を開催し、検査受診の促進、検査体制と治療体制の連携、かかりつけ医と専門医との連携等について検討する。											
	② 事業内容（単位：千円）											
	項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29					
					（当初）	（決算）	（当初）					
	治療対策事業	直接	県の各種肝炎対策について検討するため、肝炎治療の専門家や関係者で構成する肝炎診療協議会を開催した。（1回）		93	0	113					
	検査事業費	委託	陽性者を早期に発見するため、保健所において無料の肝炎ウイルス検査を実施した。（榑北信臨床へ委託）		455	87	423					
	医療費給付	直接委託	肝炎治療を促進するため、B型及びC型ウイルス肝炎患者に対する医療費の自己負担分（患者一部負担分を除く。）を給付し、審査支払事務を委託した。		275,670	250,924	278,371					
	相談事業	委託	患者や医療機関等からの相談に応じるため、肝疾患診療拠点病院に肝炎診療相談センターを設置し、相談業務を委託した。		6,404	6,404	6,766					
	国庫返還金	直接	H27事業確定に伴う返還金		0	68,321						
			合計		282,622	325,736	285,673					
事業コスト	区分（単位：千円）		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29	
		当初予算	264,872	282,622	285,673		目標	成果	達成状況	目標		
		補正予算	223,250	44,121								
		合計（A）	488,122	326,743	285,673							
	Aの財源	一般財源	271,793	237,639	163,173	肝炎診療協議会の開催	1回	0回	1回	1回	達成	1回
		県債										
		国庫支出金	216,329	89,104	122,500							
		その他	0	0	0							
	決算額（B）	340,706	325,736									
概算人件費	職員数（人）	7	7	7.00								
	概算人件費（C）	57,932	55,398	55,398								
	概算事業費（B（A）+C）	398,638	381,134	341,071								
目標に対する成果の状況	・平成28年9月に開催し、専門医療機関とかかりつけ医の登録状況、新薬の動向、健診受診等検査の促進について情報共有し、今後の事業の方向性等について協議した。											

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施		
	・肝炎診療協議会を開催し、引き続き検査受診の促進を図るとともに、医療費給付事業の継続に努める。		